

生誕 90 年 寺山修司ー放たれた歌 記念講演会

寺山修司は、昭和十（一九三五）年十二月、弘前市紺屋町に生まれます。父は警察官。以後父の転勤で青森県内を転々とする。やがて父が出征、母と青森市内へ転居。青森空襲で、母と父の故郷三沢市へ疎開。父は戦死、母は米軍キャンプで働き、修司は多感の幼少年期を迎えます。母が九州芦屋に移動したため、青森市の大叔父の家に引き取られてゆく。母に捨てられた淋しさを、修司は小説、童話、短歌、俳句などの表現で埋めてゆきます。野脇中学校から県立青森高校に進学した修司は、その芸術的才能に加えエディター（編集者）、オルガナイザー（組織者）の才能をいかんなく発揮、全国の高校生に呼びかけ十代の俳句雑誌「牧羊神」を創刊。青森県から、世界のテラヤマへと飛び立ってゆきます。

■演題

「寺山修司と郷土青森」

■講師

ふくしま やすき
福島 泰樹 氏（歌人）

1943 年東京に生まれる。早大卒、69 年歌集『バリケード・一九六六年二月』でデビュー、以後「短歌絶叫コンサート」を創出。84 年 5 月、寺山修司一周忌の霊前に追悼歌集『望郷』（思潮社）を献じ、追悼コンサート「望郷」を開催。86 年、世界 50 ヶ国の詩人と朗読を競い「第 6 回ブルガリア国際作家会議コンクール詩人賞」を受賞。以後、アメリカ政府、ドイツ政府、ネール大学などの招喚を受け国内外 1900 ステージをこなす。『福島泰樹全歌集』（河出書房新社）、『追憶の風景』（晶文社）、『寺山修司 死と生の履歴書』（彩流社）、絶叫版 DVD『遙かなる友へ』（クエスト）等著作多数。



日 時 令和 7 年 10 月 11 日（土） 午後 2 時～午後 3 時 30 分

会 場 弘前プラザホテル 2 階 ザ・チェルシー

定 員 100 名（事前申込制、先着順）

入場料 無料

* 申込受付は【9 月 11 日（木）】より開始。電話か文学館窓口まで。

* 当日はホテル駐車場の混雑が予想されます。駐車台数が限られておりますので、できるだけ周辺駐車場・公共交通機関のご利用にご協力をお願いいたします。



〈お問い合わせ〉 弘前市立郷土文学館（☎ 0172-37-5505 午前 9 時～午後 5 時）

主催 弘前市立郷土文学館

共催 弘前ペンクラブ（創立 30 周年記念）